



## 開会の辞

創立 100 周年記念事業  
実行委員会委員長 笹瀬 巖

本日、御来賓の皆様の御列席の下、「電子情報通信学会創立 100 周年記念式典」を挙げていただくことは大きなよろこびであり、盛大にお祝いしたいと思います。

一般社団法人電子情報通信学会は、2017 年 5 月 1 日に創立 100 周年を迎えました。これまでの 100 年、ICT 分野における科学・技術の振興と発展は、産業の興隆を通じて社会に大きな貢献をしてきました。本会は、これらの発展に基幹学会として重要な役割を果たし、基盤技術の発展を支えてきました。そこで、本会創立 100 周年を記念し、本会がコミュニケーションの夢とそれによって実現される豊かな未来社会に向けて果敢に挑戦し、革新的技術及びイノベーションを継続的に創出する学会として大きく飛躍することを目指し「創立 100 周年宣言」を行いました。そして、創立 100 周年記念ロゴとキャッチフレーズ「輝かせたいコミュニケーションの夢・未来」の選定、100 年間の偉業を顕彰する「電子情報通信学会マイルストーン」の選定、電子情報通信に関する学

術の変遷や発展を概観した「電子情報通信学会 100 年史」の刊行、企業・個人からの協賛募金とともに産業界から学会活動と運営の方向性についての御意見を頂く「協賛委員会」活動、ソサイエティ・グループによる大会企画、記念懸賞論文をはじめとする記念事業、支部における記念事業、本日の記念式典における特別講演など、多彩な事業を企画・実施致しました。また、学会基盤固めのためのシステムグランドデザインも進めています。これらの記念事業に関し、多大な御尽力・御支援頂いた皆様に心から御礼申し上げます。

我が国を取り巻く環境は大きく変化し、少子高齢化、安心・安全、資源・エネルギー、地球環境などにおいて、山積する課題の解決に向けて、情報通信技術による貢献が一層求められており、本会が果たすべき役割は拡大しています。開会にあたり、次の 100 年を見据え、皆様のより一層の御支援を賜りますようお願い申し上げます。御挨拶とさせていただきます。

